

「新羅・加耶の王墓を掘る」

たかく けんじ
高久 健二 氏（専修大学教授）

8月27日（日） 14:00～16:00

群馬県古墳時代と密接な関係をもつ朝鮮三国時代の新羅・加耶の王墓の発掘調査についてお話いただきます。

講師である高久先生は、朝鮮考古学を専門とし、日本列島との関係史について研究されている代表的研究者です。長期にわたる韓国留学時代に新羅・加耶地域の王墓の発掘調査を担当され、大冊の発掘調査報告書に結実しています。

当日は、直接発掘調査に携わられた研究者ならではの王墓発掘の臨場感ある話をいただく予定です。

●会場：群馬県立歴史博物館 視聴覚室

●定員：140名

●参加費：無料

展示を見学される場合は観覧券が必要です。

企画展観覧料（常設展も含む）：一般 800円

常設展観覧料：一般 300円

●申込方法：7月27日（木）より、電話による事前申込が必要です。

027-346-5522（開館日の9:30～17:00）

※状況により、内容に変更を生じる場合があります。

群馬県立歴史博物館

高崎市綿貫町 992-1（群馬の森内）

TEL. 027(346) 5522

